市長	副市長	部局長	課長	グループリーダー	グループ長

要望書

市工観光課の会議が
あったか 課長まで
でよめる

令和元年　6月20日

福沢市長
加藤 錠司郎　殿

福沢商店街振興組合
理事長　原　武史

この度、当商店街区ありました田中部電力の建物の今後のあり方について、組合員から意見が出され、商店街振興組合としての意見をとりまとめるに至りました。

当該建物について、昨年度、取り壊しを前提とした説明がありました。当商店街の組合員から惜しむ声が聞かれましたので、有志で議論する場を設けたところ、多くのご意見、田中部電力の建物に対する想いが出されました。

これらの意見を踏まえ、当組合として、田中部電力の建物の存続についてご検討をいただくよう要望いたします。

また、存続後の活用について、組合員から出された意見について、以下のとおりご報告いたします。これらの意見も踏まえ、地域コミュニティーで活用できる施設として存続いただくようご検討ください。

<組合員からの意見>

- 市内の大学生、短大生、高校生とコラボした、商店街や地域コミュニティー活性化の場になると良い。
- 本町区に集会場がないので、集会場として利用したい。
- 年末大売出しの抽選会場をはじめ、商店街の活動拠点として活用したい。
- 美濃路をテーマとした公園が整備されるが、一体的に宿場、旧街道をアピールすると良い。
- 街のホットステーション、子育て世代の方、子どもから高齢者まで集えるサロンのような場所が欲しい。
- 民俗資料館までのハイレベルなものでなくとも良いが、明治、大正、昭和の生活が再現された展示場所とできないか。